

【純真学園大学】 卒後3年経過卒業生アンケート 集計結果(看護学科)

【実施期間】令和8年8月24日～8月28日

【アンケート方法】回答依頼を送付し依頼文書のQRコードからFORMSへアクセスし回答

【対象学科】看護学科・放射線技術科学科・検査科学科・医療工学科

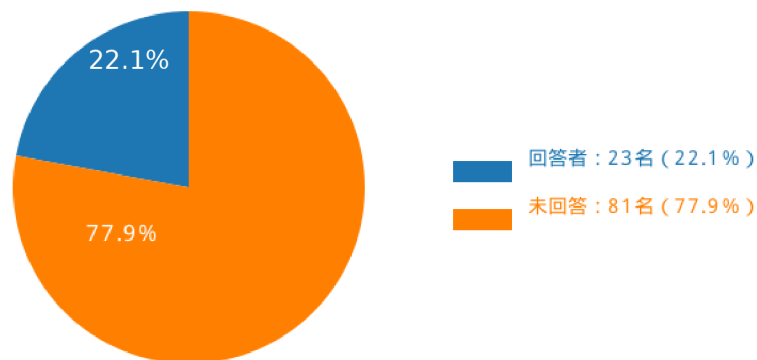
【対象卒業生】2023年(令和5年)3月卒業生

【対象人数】看護：107名 - 住所不明 3名 = 104名
放射：85名 - 住所不明 4名 = 81名
検査：73名 - 住所不明 3名 = 70名
医工：36名 - 住所不明 1名 = 35名
合計：301名 - 住所不明 11名 = 290名

【回答数】看護：23名
放射：7名
検査：19名
医工：9名
合計：58名

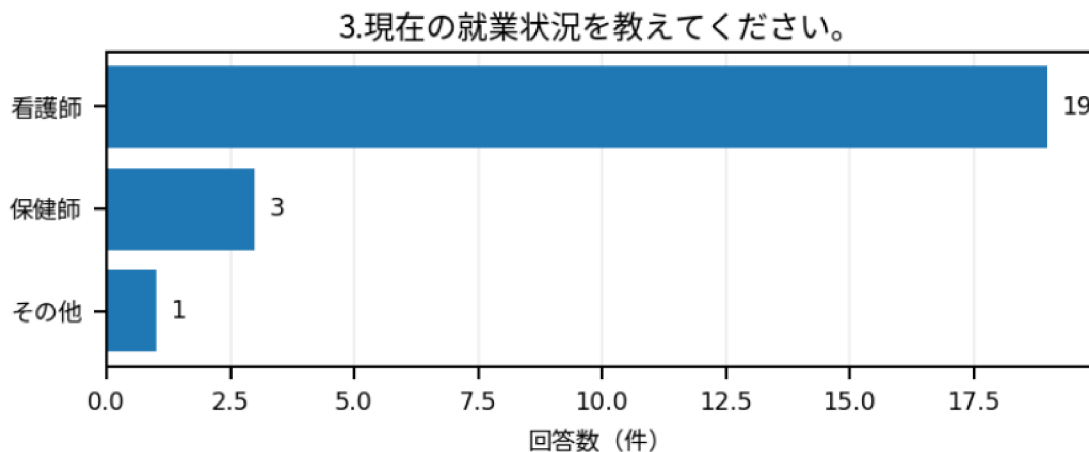
1. 看護学科の回答率

回答対象者：104名 回答者：23名（回答率22.1%）

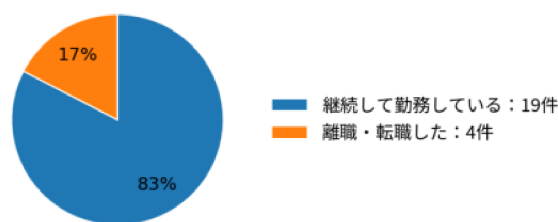


2. 個人名称を含むため未記載

3. 現在の就業状況を教えてください。



4. 大学卒業時の入職先に今も継続して勤務されていますか？



5. 【継続勤務の方へ】卒業時から継続している主な要因を教えてください。

回答1：希望休が取りやすい配属先の病棟の雰囲気が良い様々な疾患の勉強、看護ができる資格が取りやすい環境にある（ICLSなど）

回答2：仕事だから。給料がいいから。

回答3：職場環境がいい

回答6：同じところで経験積まないといけない時期だと思うから

回答7：三次救急医療機関であり、急性期看護を学ぶことができるため。給与面が良いため。

回答8：人間関係の良さ、働きやすい残業がない、給料がいい夜勤手当がいいなどの福利厚生含み不満がないため

回答9：職場の環境が良い、昨年は部署異動もありいろいろな分野を学べている

回答10：職場環境・給料が良い

回答11：転職活動がめんどうだから

回答13：勤務に対して不満がないため

回答16：転職活動が大変なため

回答18：組織がしっかりしており、福利厚生も良いため

回答19：急性期で忙しい時もありますが、病棟の人間関係が良く忙しい中でも協力し合いながら業務ができています。
また、希望休が取りやすい点もあります。

回答20：転職したいがその気力がない

回答22：Taigumengayoitame

回答23：人間関係がいい、職場環境がいい、教育体制が整っている

6. 【離職・転職された方へ】離職・転職はいつ頃でしたか？

回答5：1年以上経ってから

回答8：6カ月以内

回答15：1年以上経ってから

回答17：1年以上経ってから

回答21：1年以上経ってから

7. 離職・転職に至った主な理由をお書きください。

回答5：通勤距離短縮のため地元に貢献したかったため

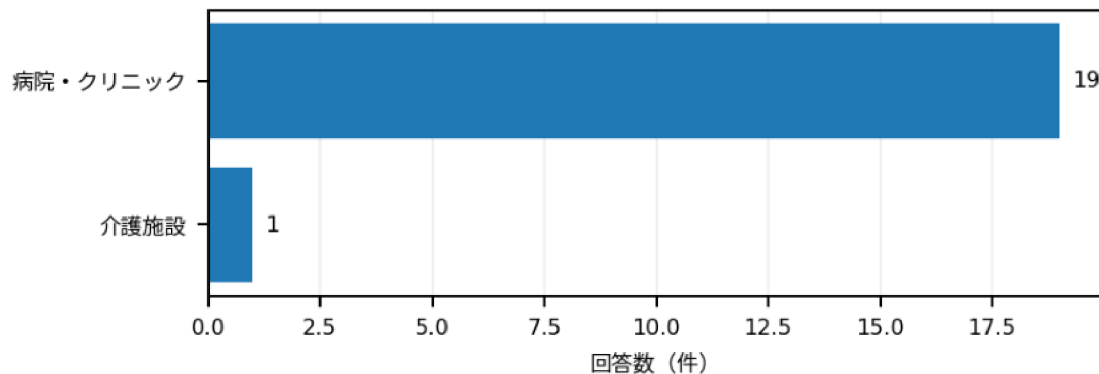
回答8：育休中

回答15：結婚のため

回答17：転居のため

回答21：スキルアップのため。

8. 差し支えなければ、現在のお勤め先をお答えください。



9. 差し支えなければ、お勤め先の名称をお答えください。

回答1：済生会福岡総合病院

回答2：横須賀共済病院

回答3：済生会福岡総合病院

回答4：九州医療センター

回答5：福岡市役所

回答7：久留米大学病院

回答8：福岡和白病院

回答10：済生会福岡総合病院

回答11：済生会八幡総合病院

回答13：合志市役所

回答17：福岡鳥飼病院

回答18：宮崎県立宮崎病院

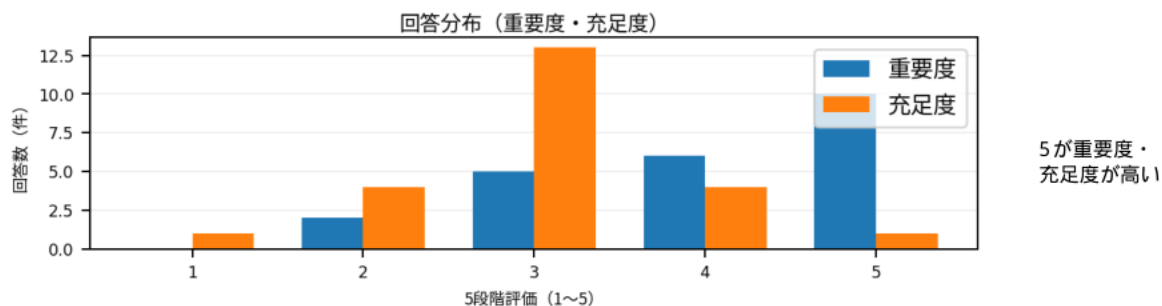
回答20：済生会八幡総合病院

回答21：イリーゼ用賀

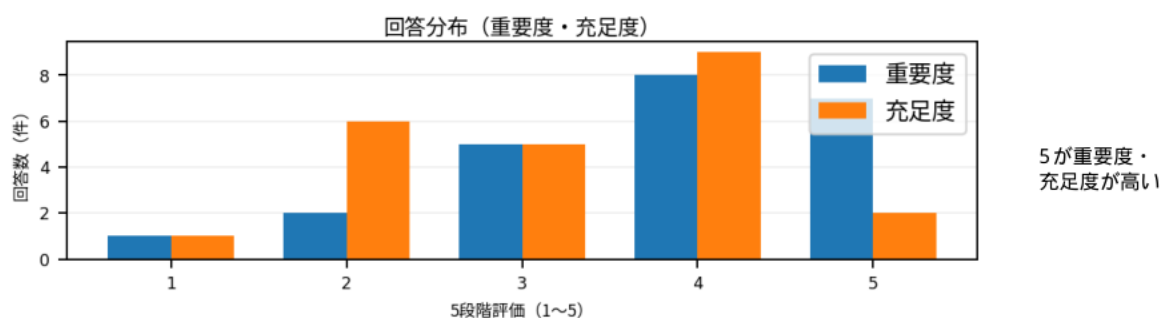
回答22：Toukyouitabashityuousougoubyouin

10. 説明文章のため未記載

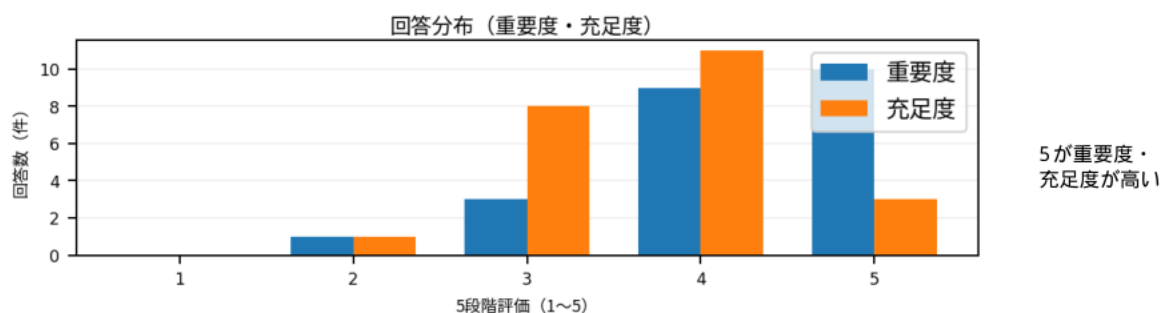
11. ◆知識・技能【看護】 Q1.看護実践の基盤となる専門的知識の重要度(現在の仕事にどのくらい重要か)
 12. Q1.看護実践の基盤となる専門的知識の充足度(大学の学修で十分に身に付けられたか)



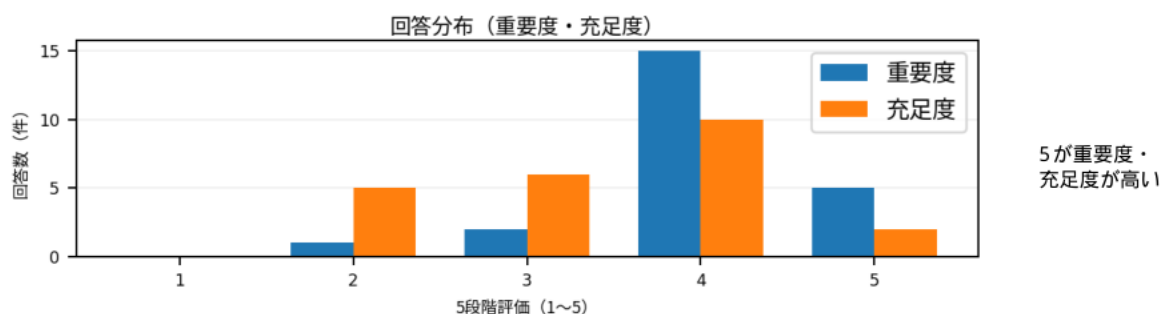
13. Q2.エビデンスに基づいた看護技術の重要度
 14. Q2.エビデンスに基づいた看護技術の充足度



15. Q3.対人関係構築に必要なコミュニケーション技術の重要度
 16. Q3.対人関係構築に必要なコミュニケーション技術の充足度

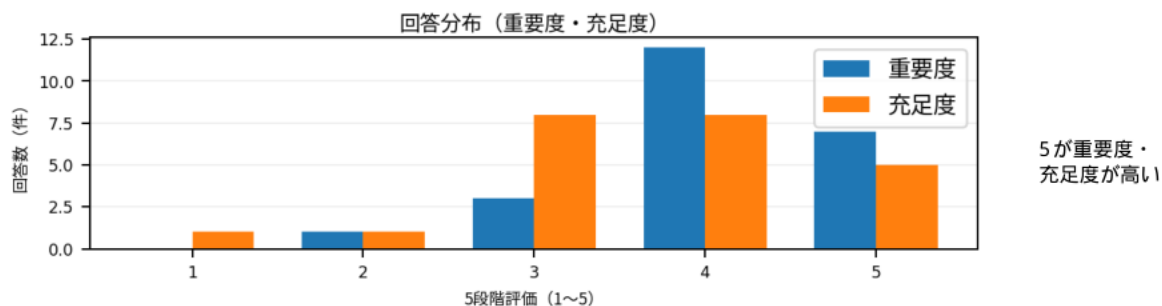


17. Q4.看護における問題解決力の重要度
 18. Q4.看護における問題解決力の充足度



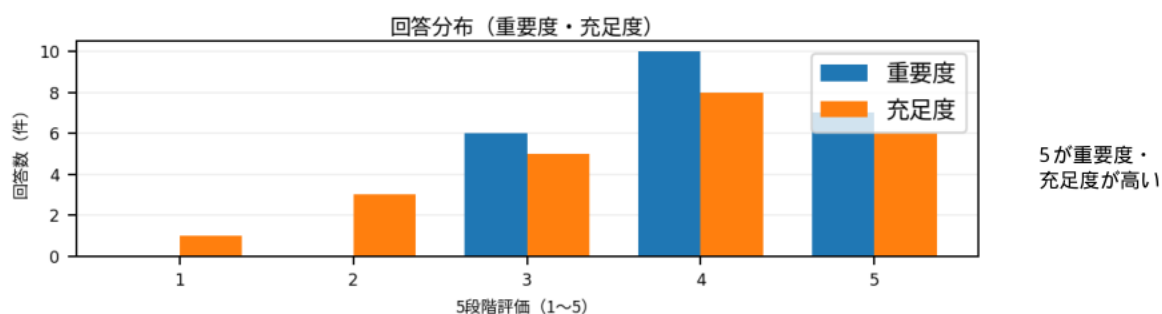
19. ◆思考・判断・表現【看護】 Q5.多様な場・健康段階の人々を理解し看護を提供する力の重要度

20. Q5.多様な場・健康段階の人々を理解し看護を提供する力の充足度



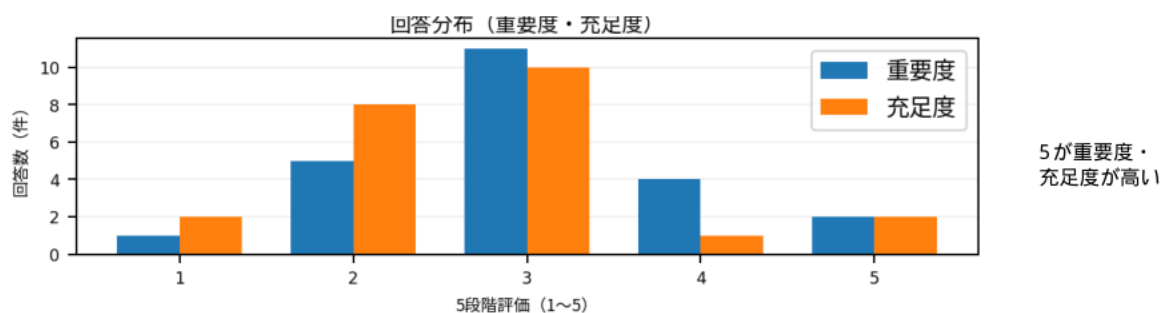
21. Q6.他職種と協働し看護の専門性を発揮する力の重要度

22. Q6.他職種と協働し看護の専門性を発揮する力の充足度



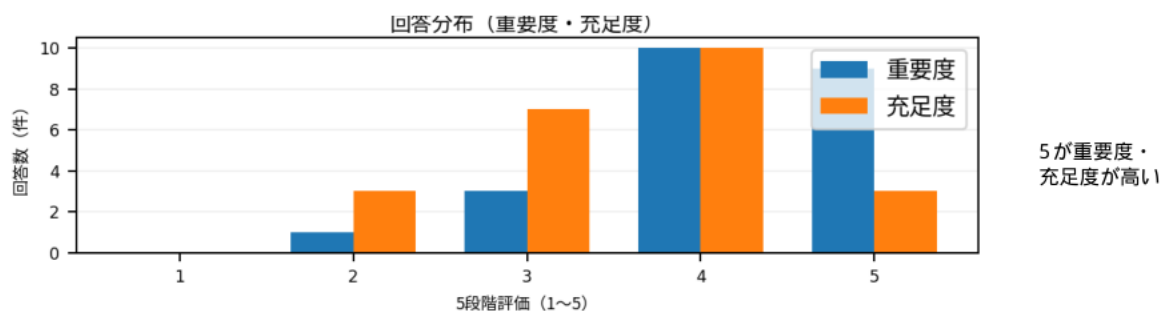
23. Q7.国際的視野を持ち保健・医療・福祉の課題を見出す力の重要度

24. Q7.国際的視野を持ち保健・医療・福祉の課題を見出す力の充足度



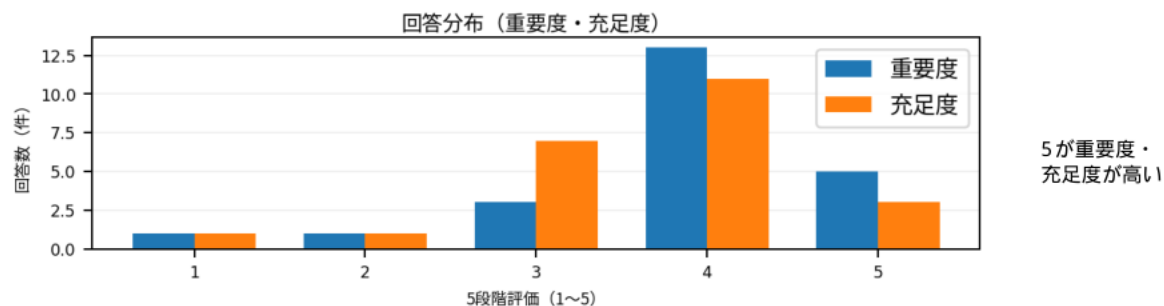
25. Q8.命の尊厳・権利擁護に基づく倫理的判断・行動力の重要度

26. Q8.命の尊厳・権利擁護に基づく倫理的判断・行動力の充足度



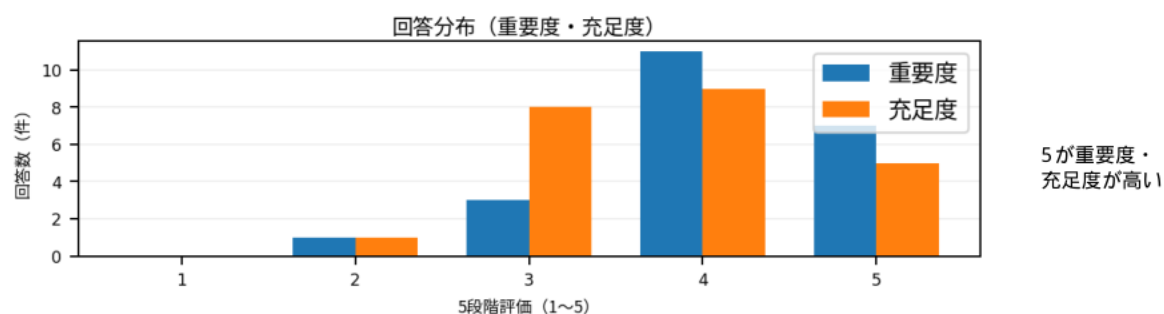
27. ◆関心・意欲・態度【看護】 Q9.看護職としての社会的使命感・豊かな人間性の重要度

28. Q9.看護職としての社会的使命感・豊かな人間性の充足度



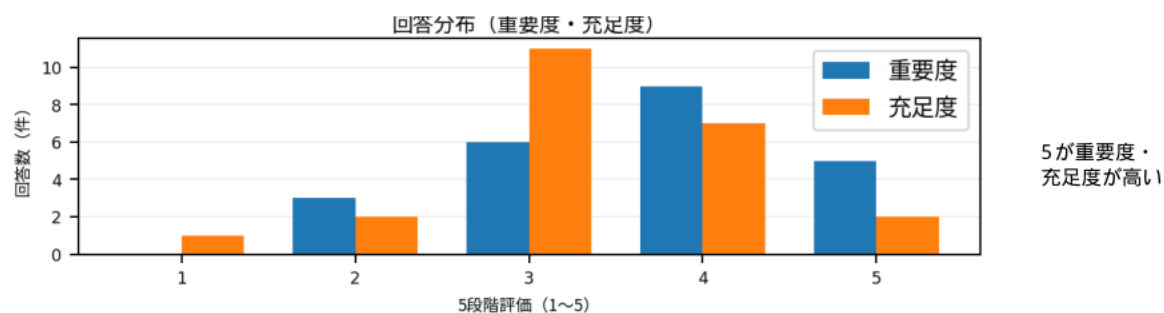
29. Q10.人々の価値観・生活を尊重し他者に学ぶ謙虚さの重要度

30. Q10.人々の価値観・生活を尊重し他者に学ぶ謙虚さの充足度



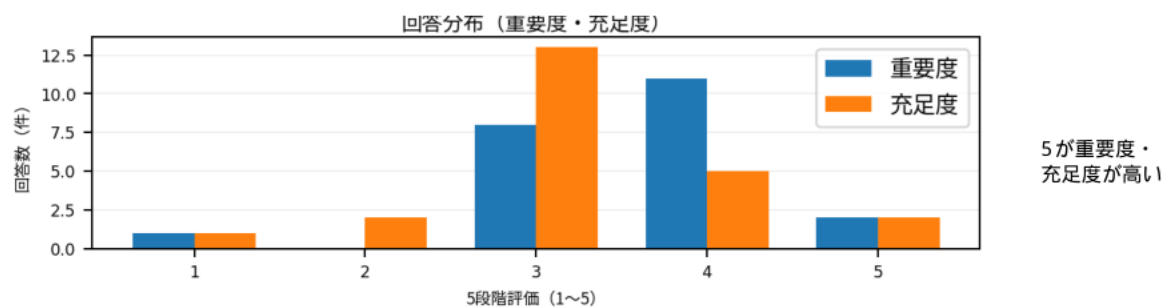
31. Q11.生涯にわたり看護を工夫し探求する態度の重要度

32. Q11.生涯にわたり看護を工夫し探求する態度の充足度

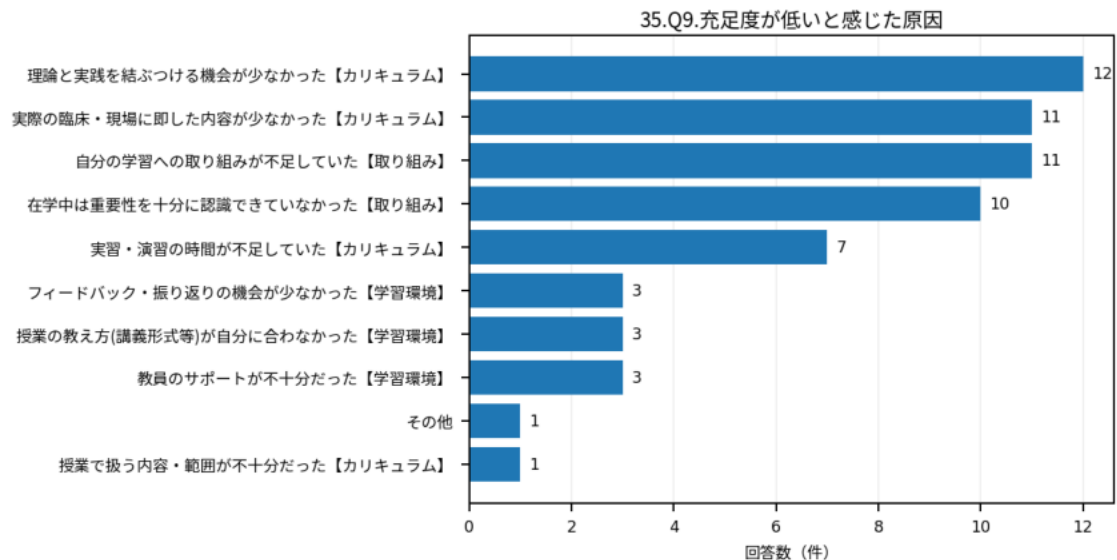


33. Q12.奉仕の精神と主体的な社会貢献への意欲の重要度

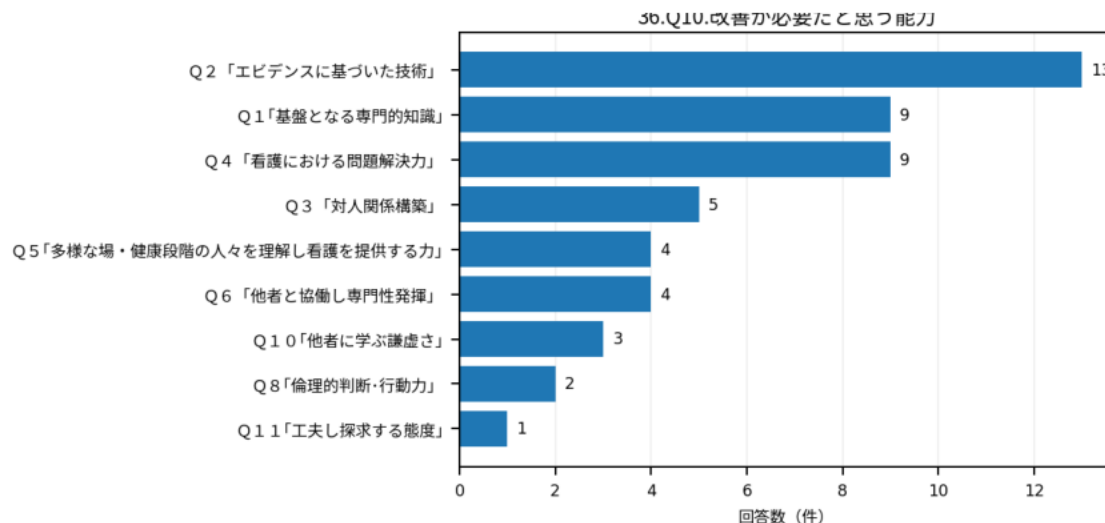
34. Q12.奉仕の精神と主体的な社会貢献への意欲の充足度



35. Q9.充足度が低いと感じた原因として当てはまるものすべて選んでください。(複数回答可)



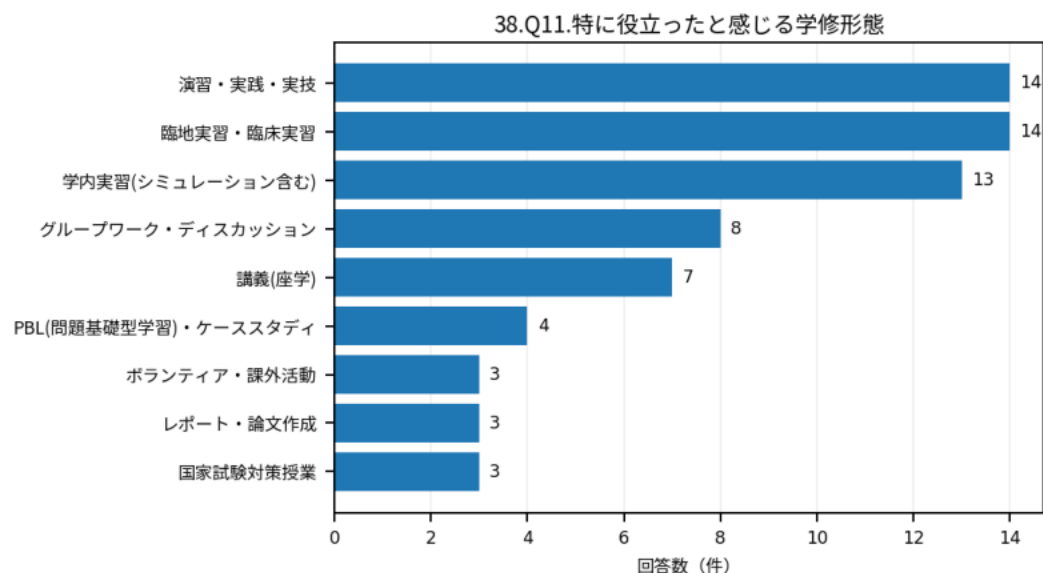
36. Q10.充足度を高めるために特に改善が必要だと思う能力を、セクションBの設問番号から3つ以内で選択してください。



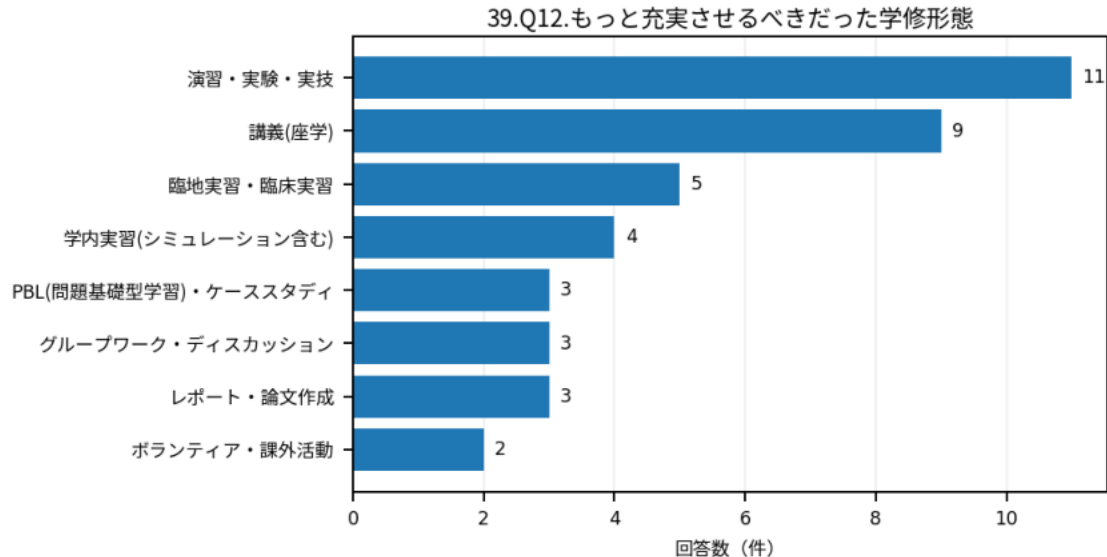
37. Q10について、その理由をお書きください。(任意)

回答2：親ぐらい年齢の離れた同僚と働いていかなければならないため、コミュニケーション能力と謙虚さは大切だと思った。看護師を長く続けると倫理観やモラルが一般社会と乖離していくため。学校では社会で必要なコミュニケーション能力や接遇、電話のかけ方、安全に看護を実施するために相手の意見等を謙虚に素直に聞ける能力が必要だと思う

38. Q11.特に役立ったと感じる学修形態をすべて選んでください。(複数回答可)



39. Q12.逆に、もっと充実させるべきだったと思う学修形態をすべて選んでください。(複数回答可)



40. Q13.職場で必要だが大学では十分に学べなかった知識・技術・態度があればお書きください。▶カリキュラム改善に直接活用します。具体的にお書きいただけると助かります。

回答1：社会人基礎力就職して組織の一員として働く上で社会人基礎力の重要性をとて感じた。

回答2：家族への電話のかけ方。PCで記録を書くのに、全て手書きの事前課題と実習課題はこの時代に本当にありえないと思った。

回答4：疾患、看護技術について学ぶ機会はあるが、なかなか実践と結びついていないため入職してから難しさに直面した

回答6：病態生理、疾患の勉強が大切だと思うが、大学の時は疾患の授業が難しかった。疾患についてわかりやすく授業ができればいいと思う。

回答8：学校でも学んだが、臨地に出ないと知らなかったことが多かった。けど学生で学べる限界としては学校で学べたと思う。ただ自分が看護師になるという実感がなくてただ受け身だった気がする。もっと自主的に学ぶべきだったと思います。

回答9：特にありません

回答13：保健師では予防の観点で保健指導を行うが、生活習慣病予防に対するケーススタディがなかったため、就職後に戸惑ったことがあった。

回答17：看護技術

回答19：解剖生理、病理学。

回答20：職場の現実の理解。多重課題への対応方法。社会人としてのあり方。

回答21：実践的な看護技術

回答22：コロナ禍だったから

41. Q14.後輩のためにカリキュラムに「追加・強化してほしい」内容があればお書きください。

回答2：接遇。報告の仕方。ケーススタディ。患者の訴えから、やってあげられる看護はないか考える力。在宅看護は実習しておいた方が絶対にいいと思う。患者がどういった生活環境、家族構成で生活しているのか見ておく急性期でもその患者のゴールやどこまで回復させることができるのか自宅に帰ることができるのか想像しやすくなると思う。

回答6：疾患について、シミュレーション実践

回答9：対人関係について、他の看護師や他職種との関わり方、医師への指示の確認の仕方など具体的にコミュニケーションの技法を学生の時に知っていたらよかったかなと思った。

回答19：解剖実習

回答20：社会人としてのあり方。学校もだとは思いますが社会はコンプライアンスに対してかなり気を配っています。そのせいで指導が行き届いていない現状があると思います。いつまでも子供のような人ばかりで「若い子は」と思われていることが辛く感じます。指導にも困難感を抱きます。

回答23：学内での演習

42. Q15.逆に「削除・見直してよい」と思う内容があればお書きください。

回答2：4年の実習。希望の科目は通らないのに、課題の量に差がある。

回答9：特に思い当たりません。

回答18：手書きのレポート提出

43. Q15.今後の本学の教育への期待・ご意見、近況報告などがあればご自由にお書きください。

回答2：・実習の時に味方であるはずの教員の意見がコロコロ変わり、患者への介入が突然変更になったのは当時本当に辛かった。社会人になってそれ以上に理不尽なことや患者に心無いことを言われたりすることもあるため、多少の理不尽には慣れておく必要があったなと今になって良かったと思った。

回答5：卒業後もずっと、貴学の図書館を使わせていただいています。いつも大変ありがたく感じています。ありがとうございます。ですが、社会人に1週間の貸出期間は短くも感じています。可能であれば期間を伸ばしていただけると大変嬉しいです。余談ですが、貴学の図書館は、定期的な新刊図書の購入が充実していて素晴らしいと思います。最新の医学の知識はもちろん、教養・小説など、在学中に大切なことをたくさん学べたように思います。国試や就活でも大変お世話になりました。特に医学系の漫画が充実しているのは、在学中も手に取りやすく、とてもよかったです。こんなに素晴らしい図書館を、在学生にもっともっと使って欲しいな～～と思います。

回答9：特に思い当たりませんが、4年間お世話になりました。ありがとうございました。

回答20：看護師としてのあり方を常に考えさせられています。勤務している環境が悪いのか自分が弱いのか。村井先生とお話する機会ができたらいいなと思います。思い悩む看護師、看護学生が減ったらいいなとおもいます。

回答22：コロナ禍の中でも実習が中止にならないぐらいの実習先の開拓